

(再評価)

たるまえさん

# 樽前山直轄火山砂防事業

確認結果

## 再評価原案準備書説明資料(案)

令和3年度  
北海道開発局

# 5. 事業の投資効果

## 5.1 費用対効果分析(全体事業)

### ●算出の条件

評価基準年度 : 令和3年度

確認後 : 5,847億円

### ●費用対効果

全便益(B)	5,851 億円
全費用(C)	1,041 億円
費用便益比(B/C)	5.6
純現在価値(B-C)	4,810 億円

確認後 : 4,806億円

### ●感度分析

全体事業	基本	残事業費		資産	
		+10%	-10%	+10%	-10%
費用便益比(B/C)	5.6	5.5	5.7	6.2	5.1

# 5. 事業の投資効果

## 5.2 費用対効果分析(残事業)

### ●算出の条件

評価基準年度 : 令和3年度

確認後 : 4,502億円

### ●費用対効果

全便益(B)	4,505 億円
全費用(C)	137 億円
費用便益比(B/C)	32.9
純現在価値(B-C)	4,368 億円

確認後 : 4,365億円

### ●感度分析

残事業	基本	残事業費		資産	
		+10%	-10%	+10%	-10%
費用便益比(B/C)	32.9	29.8	36.4	35.9	29.6

# 5. 事業の投資効果

## 5.3 前回評価結果との比較

### ●前回からの変更点

- ・ 評価基準年度を平成28年度から令和3年度に変更。
- ・ 現場条件による増額約20億円、物価増等による増額約35億円、コスト縮減による減額約1億円を見直し、中期計画の総事業費を567億円から約621億円に変更。

### ●事業評価の経緯

#### 【平成28年度再評価】

樽前山直轄火山砂防事業の再評価を実施。

評価基準年度：平成28年度

事業全体  $B/C = 3.9$  (便益:2,871億円、費用:743億円)

残事業  $B/C = 12.3$  (便益:1,878億円、費用:166億円)

#### 【令和3年度再評価】

樽前山直轄火山砂防事業の再評価を実施。

評価基準年度：令和3年度

事業全体  $B/C = 5.6$  (便益:5,851億円、費用:1,041億円)

残事業  $B/C = 32.9$  (便益:4,505億円、費用:137億円)

確認後：5,847億円

確認後：4,502億円